

PRESS RELEASE

町田市立国際版画美術館

THE BODY

— 身体の宇宙 —

2019年4月20日(土) ↓ 6月23日(日)

前期 4月20日ー5月19日 後期 5月21日ー6月23日 月曜日休館

※4月29日・5月6日(月)祝開館 5月7日(火)休館 平日10時ー17時 / 土・日 祝日10時ー17時30分 ※入場は開館30分前まで
観覧料 一般800(600円) 大学・高校生と65歳以上400(300円)
※中学生以下は無料 ※(内は20名以上の団体料金 ※4月20日(展覧会初日)は入場無料
※身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方と付き添いの方1名は半額
主催 町田市立国際版画美術館、読売新聞社、美術通信協賛会
協賛 ライオン、大日本印刷、担保ジャパン日本興業、日本テレビ放送網

【お問い合わせ】

展覧会担当：藤村拓也

TEL. 042-726-2771/0860

FAX. 042-726-2840

E-mail.

bunspo040@city.machida.tokyo.jp

画像データ・プレゼント用招待券の

お問い合わせはこちらまで

(※件名に【BODY展広報】とご記入ください)

【展示構成】

第1章 理想の身体

断章 聖なるからだ

第2章 解剖図幻想

断章 ピラネージの建築解剖学

第3章 身体宇宙へ

※前・後期で一部の展示替えと
書籍のページ替えをおこないます。



小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分

町田市立国際版画美術館

〒194-0013 東京都町田市原町田4-28-1

TEL: 042-726-2771 / 0860

▶ <http://hanga-museum.jp/>

▶ @machida_hanbi

お問い合わせ：町田市役所代表電話 042-722-3111



【内覧会のご案内】

一般公開に先立ちまして、下記のとおり
内覧会を開催いたします。ご多用とは
存じますが、ご出席賜りますよう
ご案内申し上げます。

【日時】 2019年4月19日(金)
15:00 - 17:00

【会場】 町田市立国際版画美術館

関連イベント

スライドトーク—美術館／学芸員の解剖—

美術館の裏側や学芸員の仕事等を解説。所蔵品の特別観覧もおこないます。

講師：藤村拓也(本展担当学芸員)

日時：5月11日(土) 14:00～15:30 会場：講堂

※先着70名(申込不要) ※参加無料。ただし本展観覧券が必要です(半券可)。

プロムナードコンサート

日時：6月15日(土) ①13:00～②15:00～(各回30分程度)

会場：エントランスホール

※どなたでもご鑑賞いただけます。※座席の用意はございません。

学芸員によるギャラリートーク

日時：5月25日、6月8日(土) 各日14:00から45分程度

※観覧券をご用意のうえ、2階企画展示室入口にお集まりください。

追加イベントは当館ホームページ(<http://hanga-museum.jp/>)に随時掲載し、
twitter (@machida_hanbi) で発信していきます。お楽しみに!

同時開催

彫刻刀で刻む社会と暮らし—戦後版画運動の広がり

4月10日(水)～6月23日(日) 常設展示室 入場無料

古くから人の身体は様々なまなざしで見つめられてきました。
理想を求める美術、仕組みを明らかにする解剖学、
そして天体とのつながりを見いだす占星術など、
私たちの感性と知性と想像力はじつに多彩な身体のイメージを生み出してきたのです。
本展では15世紀の西洋の古版画から現代日本の美術家の作品まで、
約120点から小宇宙ともいふべき身体の世界を紹介します。



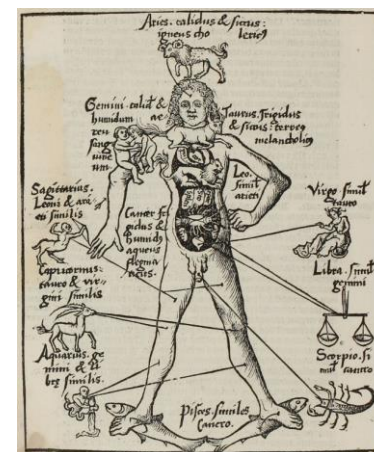
1



2



3



4



5

※掲載画像は広報にお使いいただけます。
ご希望の方は件名に【 BODY展広報】とご記入のうえ
bunspo040@city.machida.tokyo.jp までご連絡ください。

1. アルブレヒト・ デューラー 《 ネメシス 》 1502年頃 当館蔵
2. ヘンドリック・ ホルツィウス 《 ファルネーゼのヘラクレス 》 1592年頃 当館蔵
3. ジャック =ファビアン・ゴーチエ =ダゴティ 『 人体構造解剖図集』より 1759年刊 当館蔵
4. グレゴール・ライシュ 著 『 哲学の真珠・新版 』より 1508年刊 当館蔵
5. 大垣美穂子 《 Milky Way-Threshold #01》 2017年 作家蔵